

会議の開催概要

1 会議の名称	令和7年度 第2回東条学園小中学校 学校運営協議会
2 開催日時	令和7年6月6日（金） 10時40分から11時45分まで
3 開催場所	東条学園小中学校 1階会議室101
コーディネーター 委員長	ただ今より第2回東条学園小中学校、学校運営協議会を始めます。素晴らしい話を聞いて何を言おうか忘れてしました。地域や各種団体の協力があつてこそ、素晴らしい教育ができたというお話でした。我々の東条学園もその方向をめざしていく話でした。学習する場所は、学校ではなくてもよいということで、その場を提供する支援ができればと思っています。今回、授業参観されている保護者から私語がなかったというのは、PTCA活動の成果かなと思っています。
学校長	1時間目参観をさせていただきありがとうございます。この運営協議会は、2日目ですが、1回目は、4月4日でした。着任してすぐでしたが、2か月がたちました。資料の写真にありますように、入学式や9年生の沖縄修学旅行、1~4年生の歓迎遠足等色々な行事がありました。どの行事も、無事終えられたのは、先生方が前もって子どもたちの安全というものを意識して携わってくださったからだと思います。これからも行事は続けていますが、充実したものが実施できると思います。
委員長	それでは、議事にうつらせていただきます。 まず、報告事項 4・5月の教育活動についてです。
統括	今年度から根幹的な教育について話し合う場であるとコーディネーターから提案がございましたので、特にPTCAに関わることや大きく内容を変えたものについて報告させてもらいたいと思います。 (1)家庭訪問について→1・5・7年生の希望者で実施。7年生でも5割が実施。 (2)修学旅行について→スライドを使っての説明 ただいまの報告について質問はありませんか。（質問なし） 4・5月の教育活動のご承認をいただける方は拍手をお願いします。（拍手多数） 続きまして、その他の報告事項に移ります。 協議事項に移ります。6・8月の教育活動についてお願いします。 (1)田植え体験について (2)自然学校について (3)夏休みの全校登校日について
委員長 コーディネーター 教頭	何かご質問ございませんか。 すいません。田植え体験について、延期についての判断は？ 6時半になっています。
委員長	よろしいですか。他ございませんか。それでは、6・8月の教育活動につきまして、承認いただける方は拍手をお願いします。（拍手多数） ありがとうございました。続きまして、(4)体育大会につきましてお願いします。
統括	本年度、大きく変えた点があります。結論的にいいますと、他校と同じように午前中開催にするということです。社中、滝野中、社地域の小学校・滝野地域の小学校は、前年度全て午前中開催でした。去年は、1~9年生の全校生

	での一同開催ということで、昼をはさんで、2時半閉会でした。加東市で本校だけが、1日開催だったのですが、熱中症が心配とか小学生の拘束時間が長いということ等で、市内と同様に午前中開催にしようということで、職員の中では同意が得られています。生徒は、この最終案はまだ知らないと思います。これを体育大会実行委員会におろしていきたいと考えています。プログラムの中の何を削るかということについては、「部活動行進」をなくすこととしています。理由としましては、部活動は後期の活動で、教育課程上に位置付けられていない、小学生には直接かかわりがないということこと、今後部活動が地域展開されるということで、それをみておして、部活動行進をなくすということに至りました。
校長	部活動については、入部していない生徒が10人ほどいます。その生徒たちの気持ちも考えましたが、一番の理由は、熱中症対策です。
委員長	体育大会について、午前中でという提案がありますが、これについて何かご意見、ご質問はありませんか。
委員	「部活動行進」をなくすといこうについては、子どもがどう思うかなだと思います。子どもの気持ち、親の気持ちを納得せるだけのことがあるならばと思います。親の方が、思いれがあるのでは。午前中開催するなら、部活行進を削るのはしょうがないと思いますが。昨年度の体育大会の終了時に話し合うべきだったのではないかでしょうか。
委員	子どもたちに聞くということが大切だと思います。行事の振り返りの時に来年度はどうするのかということを尋ねた方がよいと思います。今の学園生徒会がどのような意見をもっているのか聞かないと、一方的に決めるということにならないようにしてほしい。結論的には、そうなってもよいが手順の問題だと思います。生徒の意見を聞いてもらうのがよいと思います。
委員	ここで決められたと言われるのは、とても責任が重いので。子ども達の意見を聞いてもらって決定してもらうのがよいと思います。
学校長	他ございませんか。今の意見、子どもが主体ですので、体育大会は、色々な子ども達が協力すると思いますので、一度子どもたちの気持ちをきいてみるのも大切ではないか、子どもたちのやる気をなくさないようにするというのが一番ですので、そのためにはどうすればよいかということを先生方大変な宿題ですけれども、よろしくお願ひしたいと思います。
委員長	今、意見をお聞きしました。本当に生徒の意見を聞くというのは大切であると思います。しっかり聞こうと思います。
コーディネーター	また他に省いてもよいものがあれば、検討してください。 体育大会についての承認をとります。(拍手)調整をしていただいて、お願いします。
各班より	どんな児童・生徒を育てたいかという共通のイメージをお持ちですかということで、まとめていきたいと思っています。「ふるさとを愛し 地域に貢献する」ということで、どんな人をイメージするのか、こんな人になつてもらいたいということを考えてももらいたいと思います。よろしくお願ひします。(グループ協議)
	「ふるさとを愛し」というところで、それは「ふるさとをよく知る」ということで、ふるさとやそこに住んでいる人に興味を持ち続けるということで、無関心ではないということです。「ふるさとに貢献」とは、ふるさとをよりよい姿にしていくということです。(1班)

	<p>山田錦だったり、こいのぼりだったり、昔から東条にあったものをするたれていっていかないように、あるものを大切にしていくことです。(2班)</p> <p>幼いころの記憶をもっているものであるので、今の東条の記憶をもって、加東市をでたとしても、出たところでも、力を尽くす人ということで、東条で培った力を発揮できることが重要であると思う。(3班)</p> <p>東条でのつながりが薄くなっていると感じている方がいる中で、貢献というのも大きなことができなくとも、自分のできることをしながら、地域を支えていくということも重要である。(4班)</p>
コーディネーター 統括	どうまとめようかと思いますが、「ふるさとを愛し」というのは、ふるさとをよく知る、人を知ることでどうか。ふるさとに興味をもつ。地域に貢献することは、そんな大それたことではなくても、地域の身近な生活をさせていくという人なのかなと思います。なんとなくみなさんの中にイメージができたと思います。次は、このような人を育てるには、学校地域がどんなことができるのかということについて考えたいと思います。
副委員長	<p>連絡事項</p> <p>次回 令和7年9月9日(火)10時30分～</p> <p>本日お集まりいただきありがとうございました。第2回東条学園運営協議委員会で慎重審議ありがとうございました。私たちは、子育て応援団です。見守り隊でもあります。学校要覧にもありますように、東条は、一つ、連携と共同を図りながら、コミュニティスクールとして子どもたちをはぐくんでまいりたいと思います。</p>
5 傍聴者数	なし
6 その他	<p>出席委員 17人 王鞍さん、長尾さん代理出席</p> <p>欠席委員 0人、顧問 1人 兵庫教育大学院 名誉教授 浅野良一</p> <p>傍聴者 0人</p>